

動き出したエコプラザの現状について 職員の皆さんにインタビューしました

取材日：6月26日



不用品の受け入れなどについて

Q オープンして1カ月ほど経ちましたが、現在の様子はどうですか？

A 品物を持ち込んでくれるかたが予想以上に多いため、常に倉庫内が充実にしています。

また、再生品を購入してくれるかたもたくさんいて大盛況です。オープン前に考えていたよりもずっと利用が多く、「こんなものも売れるんだ」と正直なところ驚いています。

Q どんなお客さんが多いですか？

A 幅広い年齢層の皆さんに利用していただいています。特に、ご年配のかたや、お子様連れのかたに多く利用いただいている、常連さんになって何度も来てくれるかたも多いです。エコプラザは10時から19時まで開館していますので、日中忙しいかたにも利用していただきたいと思っています。

Q お客さんの評判、反応は？

A 商品(再生品)の提供価格が安いと驚かれています。そのように喜ばれた品が一品でも多く、次のオーナーに引き取ってもらえたらと思っています。

Q 仕事でうれしかったことは？

A 私たちが心を込めて手入れをした再生品を購入してもらえた瞬間です。受け入れたばかりの品物の中には状態が良くないものもあり、手入れにとても時間を要することもありますが、そういった商品ほど売れたときは、とてもうれしく感じます。

Q 売れ筋商品、お勧め品は？

A たんすなどの家具やチャイルドシートなどの子ども用品は売り値が安いせいか、入荷してもすぐに売れてしまいます。自転車は展示する前から目を付けるかたがいるほどの人気商品となっています。

また、それ以外にもスポーツ用品などさまざまなジャンルの商品があり、多くのかたに購入していただくため、職員一同心を込めて手入れをしています。どの商品も自信をもってお勧めできますよ。ぜひ一度ご自身の目で確かめてみてください！

貸館、啓発事業について

Q エコプラザの「エコが自慢」を教えてください

A 資源物の回収や、再生品の修理・販売、もったいない工房を使った活動など、いろんな「エコ活動」がここで見えます！

Q 皆さんが日頃気を付けている「エコ」はありますか？

A 再使用・再利用できるものは、極力無駄なく使うようにしています。また、省エネ・節電に気を配っています。エコプラザを通して、こちらへもPRしていきたいですね。

Q もったいない工房の利用状況は？

A オープンしたばかりであり知られていないせいか、まだまだ利用するお客さんが少ないです。パソコン、プロジェクター、スピーカーなども貸し出していますので、ぜひ会議やイベント、講座などにご利用ください。多くの皆さんのご利用をお待ちしています！

Q 今後、どんな事業をやってみたいですか？

A エコプラザのコンセプトでもある3Rの普及・啓発の講座、イベントを開催したいです。次世代を担っていく子ども向けのイベントや、市民の皆さんに楽しんでいただけるイベントなども考えています。



エコプラザ内での作業の様子

「環境先端都市」大館の3Rを体現する新たな施設「大館市エコプラザ」。まずは滑り出し順調のこと。市内にはまだたくさん「我が家では使わないけど…」という品々が眠っているようです。これを振り起こし、「欲しいけど、新品を買うほどでは…」という需要とのマッチングを続けていくことが重要です。

エコプラザではこの集客を足掛かりに、子ども向けのイベントの開催や環境関連サークル利用につなげ、3Rの輪を広げる活動に取り組んでいきます。

